

「愛知県その道の達人」派遣事業 実施報告書

達 人 名	吉村 友男 先生(サルをより良く見せる達人)	所属	日本モンキーセンター
実 施 校	田原市立高松小学校		
実 施 日	平成21年12月2日(水曜日)		
実施学年・学級	5・6年(22人)		
教 科 等 名	総合的な学習の時間	単元・題材名	いろいろな仕事
授 業 の 目 標	達人の話を聞き、仕事内容を理解し、仕事に対する姿勢を学ぶ。		
授業の実際	1 達人の紹介を聞く。(教師) 2 達人の話を聞く。(達人) ・ 日本モンキーセンターについて ・ 飼育員の仕事について ・ 工夫や苦勞について 3 ゴリラの一日のエサ 6,000kcal 分の実物を見る。(教師) ・ リンゴ、ミカン、白菜……など、実際の量と物 4 達人に質問する。(教師) ・ エサはどこから買うのか。 ・ なぜサルの飼育員になったのか。 ・ 一番の思い出は？ 5 感想を発表する。(教師)		
児童生徒の感想	・ 飼育員の仕事はいろいろなことをやり、忙しいと思った。 ・ 大変な仕事だけれど、楽しそうだった。 ・ ゴリラと最後に握手して、一日が終わるのがいいな。 ・ 30年も毎日、サルの体調をみたり、掃除をしたりしていることに驚いた。動物への愛が深いからできるのだと思った。 ・ 吉村先生は優しいなあと思った。 ・ また授業を受けたい。		
教師の感想	日頃、達人と言われる方の専門的な話や、施設にはなかなか行けない子どもたちが、吉村先生の話やスライドやビデオに目を輝かせていた。話の内容や語句も子どもたちに分かりやすく工夫されており、質問も次々に出るほど充実した授業だった。		